

各社の直近の重点施策

令和3年3月23日
(一社) 日本百貨店協会

【松屋】

【MATSUYA SAKURA FESTA (マツヤ サクラフェスタ) (3/15~3/31)】

「TOKYO CREATIVE SALON 2021」の銀座エリアのテーマ「銀座の桜」に合わせ、「MATSUYA SAKURA FESTA」開催。家族で楽しむ「おうちでお花見」を提案。

【松屋浅草 桜まつり (3/17~4/4)】

コロナ禍の今年のお花見は、自宅で楽しむ「おうち花見」。食卓をお花見気分盛り上げるグルメをそろえた「桜まつり」フェアを実施。

【大丸松坂屋百貨店】

【持続可能な未来に向けた、新たなサブスクサービス「AnotherADdress」開始 (3/12~)】

百貨店が挑む“新たなファッションのかたち”ーファッションサブスクリプション事業「AnotherADdress (アナザーアドレス)」をスタート。

【日本舞踊 未来座 祭 (SAI)「夢追う子」POP UP STORE (3/12~3/31)】

シジュームギンザに日本舞踊 未来座 祭 (SAI)「夢追う子」のPOP UP STOREが登場！トークイベントや銀座の老舗・名店の物販も～「継承」と「革新」銀座の伝統を未来へ～

【京都市×大丸京都店 京もの専門売場“京ものコーナー”常設オープン (3/3~)】

京都市と大丸との取組・連携を強化し、「京もの」の魅力を発信する拠点として、常設の専門売場“京ものコーナー”を開設。(大丸京都店)

【いいモノいいコトマルシェ (3/17~3/22) 他】

第17回目となる大丸札幌店の人気企画。北海道の「フーズ」と「クラフト」に焦点をあて、北海道発のモノ・コトを紹介。他、ランドセル、Pinky スイーツリリース (大丸札幌店)

【2022 松坂屋のランドセル特設売場展開 (3/17~4/4)】

ランドセル特設売場を展開。広い会場でソーシャルディスタンスを確保し、安心して買物ができる環境作りを行う。(松坂屋名古屋店)

【松坂屋豊田店アートプロジェクト (3/20~9/30)】

閉店前最後の感謝を込めて、お客様と共に作り上げる包装紙アート。作品テーマは「豊田の街を包装紙で包んでプレゼント」。(松坂屋豊田店)

【食品ロス削減通販サイト〈ロスゼロ〉ショップ (3/17~3/30)】

百貨店で「食品ロス削減を目指そう！考えよう！」食品ロス削減通販サイト〈ロスゼロ〉ショップ登場。(大丸心齋橋店)

【環境や地域共生を考えた都市養蜂「心齋橋はちみつプロジェクト」始動 (3/23~)】

環境保全・地域との共生を考え、本館屋上で都市養蜂〈心齋橋はちみつプロジェクト〉をスタート。(大丸心齋橋店)

【大丸下関店リニューアル1周年記念祭 (3/19~3/30)】

昨年3月1日、大丸松坂屋百貨店直営化、およびリニューアルを行った大丸下関店の「リニューアル1周年記念祭」を全館にて開催。(大丸下関店)

【「マーベル・スタジオ／ヒーローたちの世界へ」開催 (4/17~5/12)】

マーベルヒーローたちを象徴するアイテム展示や、その世界観を楽しめる体験型イベント「マーベル・スタジオ／ヒーローたちの世界へ」を開催。(大丸東京店)

【阪急阪神百貨店】

【ベルギーブランド絵画マスク登場】

日本初上陸！ベルギーブランドの絵画マスク「kowi kowi®」が阪急うめだ本店に登場。

【コミュニアルフードマーケット開設 (3/31)】

阪急うめだ本店、持続可能な食について話し、味わう「コミュニアルフードマーケット」開設。

【サステナブルをテーマとした催事初開催（3/17～3/23）】

阪神梅田本店、サステナブルをテーマにした催事「ちょうどいいから、ごきげん 自分が好きになる暮らし展」初開催。

【三越伊勢丹】

【VRを活用したスマートフォン向けアプリ「REV WORLDS」の提供開始（3/10～）】

VRプラットフォームの確立に向けて、VRを活用したスマートフォン向けアプリ〈REV WORLDS/レヴ ワールズ〉の提供を開始。VR上での新しい顧客体験を届ける。

【東武百貨店】

【大鹿児島展開催（2/25～3/2）】

コロナ禍で旅行に行けない中、鹿児島気分を楽しんでいただくとともに、生産者の方々に応援する「大鹿児島展」を開催。自宅で楽しめるオンラインショッピングも展開。

【“イエナカお花見”を楽しむ商品を展開】

「イエナカお花見」で春の訪れを感じてもらえる商品展開に注力する。食品フロアでは、3/18より「SAKURA ふえす」も開催。

【小田急百貨店】

【ハンドメイドアクセサリーショップ『Beppin Deco』イベント販売会実施（3/19～4/1）】

期間限定で、新宿店内で展開するハンドメイドアクセサリーショップ『Beppin Deco（ベッピンデコ）』を上野マルイのイベントスペースに出店。

【四国八十八ヶ所霊場 お砂踏み 一日で巡るお遍路さん】開催（3/17～3/22）】

四国・瀬戸内の魅力ある工芸品や雑貨の展開の他、「四国八十八ヶ所霊場 お砂踏み 一日で巡るお遍路さん」を初開催する。

【「春のフードフェスティバル」開催（3/15～3/30）】

「おうちで春色グルメを楽しむ」フェアを展開する。限定商品など、この時期しか味わえない旬の素材や見た目ですっきり楽しめるスイーツ、お弁当、惣菜を取りそろえる。

【高島屋】

【2022年高島屋のランドセル受注開始】

2022年4月の新入学に向けて、ランドセルの販売をスタート。（オンラインストア3月17日～、各店3月24日～）専用の動画チャンネルも新たに開設する。

【浅田真央サンクスツアー展（4/28～5/10）】

日本橋高島屋で「浅田真央サンクスツアー展」を開催。浅田真央自身が全てをプロデュースしたショーは、“リンクから展覧会へ”カタチを変えて想いを伝える。

【丹後ちりめん300周年～シーラ・クリフ×丹後テキスタイル展～（3/15～3/23）】

丹後ちりめんの「過去」「現在」「未来」をさまざまな角度で紹介する「丹後テキスタイル展」を開催。

【京王百貨店】

【フルーツドリンクサブスクリプション】

利用期間中、1日1杯、フルーツドリンクを楽しめるドリンクのサブスクリプション。

[施策概要]

【松屋】

【MATSUYA SAKURA FESTA (マツヤ サクラフェスタ) (3/15～3/31)】

「TOKYO CREATIVE SALON 2021」の銀座エリアのテーマ「銀座の桜」に合わせ、「MATSUYA SAKURA FESTA」開催。家族で楽しむ「おうちでお花見」を提案。

松屋銀座では、「TOKYO CREATIVE SALON 2021」の銀座エリアのテーマ「銀座の桜」に合わせ、3月15日～31日に「MATSUYA SAKURA FESTA」を開催。緊急事態宣言の再延長を踏まえ、今年も外出を自粛し、密を避け、家族で楽しむ「おうちでお花見」を提案する。(リリース)

【松屋浅草 桜まつり (3/17～4/4)】

コロナ禍の今年のお花見は、自宅で楽しむ「おうち花見」。食卓をお花見気分盛り上げるグルメをそろえた「桜まつり」フェアを実施。

コロナ禍の今年のお花見は、自宅で楽しむ「おうち花見」がお勧め。松屋浅草では、食卓をお花見気分盛り上げるグルメを多数そろえた「桜まつり」フェアを実施する。密を避け、人力車でとらやの和菓子を楽しみながら隅田川の桜を眺める限定ツアーもご用意。(リリース)

【大丸松坂屋百貨店】

【持続可能な未来に向けた、新たなサブスクリプションサービス「AnotherADdress」開始(3/12～)】

百貨店が挑む“新たなファッションのかたち”ーファッションサブスクリプション事業「AnotherADdress (アナザーアドレス)」をスタート。

「AnotherADdress」は、ファッションの本質的な価値や、サステナブルな取組みを重視し、社会や環境にとって持続性の高いビジネスモデルへ転換することを目指すサービス。これまでの百貨店の構造からの転換と、持続的な未来を実現するための新たな挑戦の第一歩。(リリース)

【日本舞踊 未来座 祭(SAI)「夢追う子」POP UP STORE (3/12～3/31)】

シジュームギンザに日本舞踊 未来座 祭(SAI)「夢追う子」のPOP UP STOREが登場! トークイベントや銀座の老舗・名店の物販も～「継承」と「革新」銀座の伝統を未来へ～

“今”を楽しむスタイルを提案するコンセプトショップ SIXIÈME GINZA では、松本幸四郎さんをはじめとする日本舞踊協会のメンバーが「継承と革新」をコンセプトに発足した「日本舞踊 未来座 =SAI=」の取組みを紹介するPOP UP STOREを展開。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/amp/p/000000966.000025003.html>

【京都市×大丸京都店 京もの専門売場“京ものコーナー”常設オープン (3/3～)】

京都市と大丸との取組・連携を強化し、「京もの」の魅力を発信する拠点として、常設の専門売場“京ものコーナー”を開設。(大丸京都店)

京都市と大丸京都店は、京都の伝統産業を多くの方に知っていただくため様々な販売企画に取り組んできた。その取組・連携を強化し、京都ならではの「匠」の技を活かした伝統産業品等「京もの」を発信する拠点として、常設売場を開設、魅力を発信する。(リリース)

【いいモノいいコトマルシェ(3/17～3/22)、他】

第17回目となる大丸札幌店の人気企画。北海道の「フーズ」と「クラフト」に焦点をあて、北海道発のモノ・コトを紹介。他、ランドセル、Pinky スイーツ等リリース(大丸札幌店)

2013年、大丸札幌店開店10周年を記念しスタートし、第17回目となる半年に一度の人気企画。今回、「フーズ」では、北海道の食材や人気店によるスペシャルコラボ、「クラフト」は、支持率の高い人気作家等が登場する。他、ランドセル、Pinky スイーツ等(リリース)

【2022 松坂屋のランドセル特設売場展開 (3/17~4/4)】

ランドセル特設売場を展開。広い会場でソーシャルディスタンスを確保し、安心して買物ができる環境作りを行う。(松坂屋名古屋店)

2022 年に小学校に入学されるお子さまへのランドセル特設売場を展開。豊富な品揃えと広い空間で安心して買物できる環境作りを行った。3/23 は会場のライブ配信も実施。(リリース)

【松坂屋豊田店アートプロジェクト (3/20~9/30)】

閉店前最後の感謝を込めて、お客様と共に作り上げる包装紙アート。作品テーマは「豊田の街を包装紙で包んでプレゼント」。(松坂屋豊田店)

2021 年 9 月末の閉店を前に、地元出身のクリエイターが、使えなくなった松坂屋の包装紙をリユースして、松坂屋豊田店を囲む豊田の街を描いた作品に「ぬり絵」を通してお客様と一緒にアート作品を作り上げる。20 年間の感謝を込めたメモリアルなプロジェクト。(リリース)

【食品ロス削減通販サイト〈ロスゼロ〉ショップ (3/17~3/30)】

百貨店で「食品ロス削減を目指そう！考えよう！」食品ロス削減通販サイト〈ロスゼロ〉ショップ登場。(大丸心齋橋店)

大丸心齋橋店と食品ロス削減通販サイト〈ロスゼロ〉を運営する(株)ビューティスマイルが組み、2 週間の期間限定で〈ロスゼロ〉ショップが登場。美味しく食べて社会貢献にもつながる新たなマーケットの創造、持続可能な社会の実現を目指す。(リリース)

【環境や地域共生を考えた都市養蜂「心齋橋はちみつプロジェクト」始動 (3/23~)】

環境保全・地域との共生を考え、本館屋上で都市養蜂〈心齋橋はちみつプロジェクト〉をスタート。(大丸心齋橋店)

大丸心齋橋店屋上に蜂の巣箱を設置し、都市養蜂をスタートする。採取されたはちみつは「心齋橋はちみつ」として秋に向け製品化予定。新たな地産「心齋橋名物」をミツバチと一緒に作り出す。(リリース)

【大丸下関店リニューアル 1 周年記念祭 (3/19~3/30)】

昨年 3 月 1 日、大丸松坂屋百貨店直営化、およびリニューアルを行った大丸下関店の「リニューアル 1 周年記念祭」を全館にて開催。(大丸下関店)

昨年 3 月 1 日、大丸松坂屋百貨店直営化により生まれ変わり、「観光客・地元三世代がともに楽しめる」お店にリニューアルした大丸下関店の「リニューアル 1 周年記念祭」を全館にて開催。オンラインイベントや、地域共創の取り組みも強化している。(リリース)

【「マーベル・スタジオ／ヒーローたちの世界へ」開催 (4/17~5/12)】

マーベルヒーローたちを象徴するアイテム展示や、その世界観を楽しめる体験型イベント「マーベル・スタジオ／ヒーローたちの世界へ」を開催。(大丸東京店)

マーベルヒーローを象徴するアイテムが身近に展示され、その世界観の中で写真を撮りながら楽しんでいただける体験型イベント。マーベル・スタジオ映画作品のヒーローたちの世界を楽しめる。(リリース)

【阪急阪神百貨店】

【ベルギーブランド絵画マスク登場】

日本初上陸！ベルギーブランドの絵画マスク「kowi kowi®」が阪急うめだ本店に登場。

阪急うめだ本店は 3 月 10 日から、ゴッホやモネ、マグリットといった名画柄のマスクブランド「kowi kowi®」(コウイコウイ)を 3 階で販売。マスクの形や色に最適な絵画をアートギャラリーオーナーが選んでいる。日本での展開は阪急うめだ本店が初。(リリース)

【コミュニアルフードマーケット開設 (3/31)】

阪急うめだ本店、持続可能な食について話し、味わう「コミュニアルフードマーケット」開設。

阪急うめだ本店は 3 月 31 日、地下 2 階食品売り場に「コミュニアルフードマーケット」をオープン。新たな食へのアイデアや人々のつながりが日々生まれる売り場である。(リリース)

【サステナブルをテーマとした催事初開催(3/17~3/23)】

阪神梅田本店、サステナブルをテーマにした催事「ちょうどいいから、ごきげん 自分が好きになる暮らし展」初開催。

阪神梅田本店は、サステナブルをテーマにした催しを、3 月 17~23 日に初開催。永く愛せる暮らしの道具、生産者応援といったテーマで選んだお店や商品を紹介する。再利用可能な会場装飾のほか、催場で使用した植栽は終了後にグループのイズミヤ河内長野店に移植。お客様には、SNSを活用しマイバッグの持参協力も呼びかける。(リリース)

【三越伊勢丹】

【VR を活用したスマートフォン向けアプリ「REV WORLDS」の提供開始(3/10~)】

VR プラットフォームの確立に向けて、VR を活用したスマートフォン向けアプリ<REV WORLDS/レヴ ワールズ>の提供を開始。VR 上での新しい顧客体験を届ける。

時間や場所に捉われないオンラインの利便性に加え、仮想都市空間や仮想伊勢丹新宿店を体感いただける。「REV WORLDS」の取り組みを通じ、リアル店舗と連動したコンテンツと、リアル店舗では実現できないサービスを掛け合わせ、新しい顧客体験の提供をスタートする。(リリース)

「REV WORLDS」 <https://www.rev-worlds.com/>

【東武百貨店】

【大鹿児島展開催(2/25~3/2)】

コロナ禍で旅行に行けない中、鹿児島気分を楽しんでいただくとともに、生産者の方々に応援する「大鹿児島展」を開催。自宅で楽しめるオンラインショッピングも展開。

東武百貨店 池袋本店にて 40 回目の開催となる「大鹿児島展」を開催。鹿児島県産の素材を使用した弁当や惣菜、スイーツ、焼酎の他、工芸品なども集結。安全対策を講じたお食事処やイートインスペースで、会場でも現地の味が楽しめる。(リリース)

【“イエナカお花見”を楽しむ商品を展開】

「イエナカお花見」で春の訪れを感じる商品展開に注力。食品フロアでは、3/18 より「SAKURA ふえす」も開催。

「イエナカお花見」で春の訪れを感じる商品展開に注力する。食品フロアで開催する「SAKURA ふえす」では、春らしい東武限定品の弁当やオードブル、スイーツを販売。その他、桜をイメージした食器や、桜の盆栽などのアイテムも展開する。(リリース)

【小田急百貨店】

【ハンドメイドアクセサリーショップ『Beppin Deco』イベント販売会実施(3/19~4/1)】

期間限定で、新宿店内で展開するハンドメイドアクセサリーショップ『Beppin Deco (ベッピンデコ)』を上野マルイのイベントスペースに出店。

日本人作家が作るハンドメイドアクセサリーを集める小田急百貨店の自主編集ショップ『Beppin Deco』を、期間限定で上野マルイ 1 階のイベントスペースに出店する。桜をテーマにしたカラーやデザインの商品が多数登場する。(リリース)

【四国八十八ヶ所霊場 お砂踏み 一日で巡るお遍路さん】開催(3/17~3/22)】

四国・瀬戸内の魅力ある工芸品や雑貨の展開の他、「四国八十八ヶ所霊場 お砂踏み 一日で巡るお遍路さん」を初開催する。

自粛生活が続くなか、より旅行気分を味わえる企画として「四国八十八ヶ所霊場 お砂踏み 一日で巡るお遍路さん」を初開催する。新宿駅直上の会場で、お買い物の合間や仕事帰り

に気軽に立ち寄って「お遍路」体験ができる。(リリース)

【「春のフードフェスティバル」開催(3/15～3/30)】

「おうちで春色グルメを楽しむ」フェアを展開する。限定商品など、この時期しか味わえない旬の素材や見た目を楽しめるスイーツ、お弁当、惣菜を取りそろえる。

お家で春気分を楽しむ、スイーツ&お弁当がずらりと揃う「春のフードフェスティバル」を新宿小田急で開催する。(リリース)

【高島屋】

【2022 年高島屋のランドセル受注開始】

2022 年 4 月の新入学に向けて、ランドセルの販売をスタート。(オンラインストア 3 月 17 日～、各店 3 月 24 日～)専用の動画チャンネルも新たに開設する。

増加するネット需要に対応し、オンラインストアでの展開を昨年の約 1.5 倍に拡大。「オンライン上でのランドセル選び」のサポートも強化する。財布やパスケースなどのアイテムへと生まれ変わらせる「ランドセルのリメイクサービス」も新たに実施。(リリース)

【浅田真央サンクスツアー展(4/28～5/10)】

日本橋高島屋で「浅田真央サンクスツアー展」を開催。浅田真央自身が全てをプロデュースしたショーは、「リンクから展覧会へ」カタチを変えて想いを伝える。

「浅田真央サンクスツアー展」では、大型映像と華やかな衣装をアイスリンクに見立てた5つのステージで紹介する。ここでしか見ることのできないエピソードやオフショット、展覧会撮り下ろし映像なども満載。(リリース)

【丹後ちりめん 300 周年～シーラ・クリフ×丹後テキスタイル展～(3/15～3/23)】

丹後ちりめんの「過去」「現在」「未来」をさまざまな角度で紹介する「丹後テキスタイル展」を開催。

日本の和装文化を支え、2020年に創業300年を迎えた丹後ちりめんのテキスタイル展を開催する。また、丹後ちりめん創業300年事業のイメージキャラクターを務めるシーラ・クリフさんのミニトークも実施。(リリース)

【京王百貨店】

【フルーツドリンクサブスクリプション】

利用期間中、1日1杯、フルーツドリンクを楽しめるドリンクのサブスクリプション。

京王百貨店地下1階 築地定松で、『フルーツドリンクチケット(限定30点)』を販売。ご利用期間中(3/18～3/31)、1日1杯、14日間お好きなフルーツドリンクを楽しめるドリンクのサブスクリプション。

以上